

第7回摂津市総合計画審議会 部会意見一覧

22.3.12開催

(第4部会)

施策No.	施策名	該当箇所	主な意見の概要	担当課	計画への反映結果
1	4-9-31 地域で自主的に行われている福祉活動を支援します	施策の基本方向、平成33年3月に実現している姿	「ネットワーク」のあり方など、まず10年後に目指す姿を定め、その目指す姿を実現するための市の指針を示すべき。 市民のこういった活動を作っていくのか、その活動を助長するためにどういったハードが必要か、それに対して行政のこういった支援が必要かという流れで整理してみてもどうか。 行政は、市民のネットワークづくりやNPOの育成など、市民の活動がもっと生まれる方向に施策を展開すべきではないか。	地域福祉課	「施策の基本方向」を修正。「実現する姿」は、計画全体の統一を図り、修正する。 地域住民の主体的な参加による地域福祉活動をより活発にするため、行政は多方面から活動のきっかけづくりや支援をする方向であり、詳細な取組みは地域福祉計画で記載している。
2		現状と課題	市役所が果たすべき役割のうち、現状でできている部分とできていない部分を整理し、できていない部分を次の10年の課題として書くべき。	地域福祉課	修正
3		実現している姿を確認する指標	指標の定義や意図（数値の上下の意味するところ）が分かるよう記述すべき。	地域福祉課	計画全体の統一を図り、修正する。
4		施策の展開	「誰が」というのがあまり見えない。支援されている人が誰かもはっきりしない。市民が見ても分かるよう記述すべき。	地域福祉課	「施策の基本方向」に記載。
5		施策の展開	小地域ネットワークとは、具体的にはどういうものか。また、こういった姿を目指すのか。具体的に記述すべき。	地域福祉課	注釈を追記。
6		施策の展開	NPO法人のようなハードルの高いものではなく、市独自のもう少し簡易に活動組織を作れる支援の仕組みができないか。	政策推進課	福祉分野に限らず、あらゆる市民活動の支援が必要であることから、1-1-2「市民活動支援」の中で、市民活動の促進として記載。
7	4-9-32 高齢者が地域で自立し生活できるまちづくりをすすめます	施策の展開	地域ケアの体制づくりでは、医師会も大きな役割を果たしている。医師会との協力についても言及すべき。	地域福祉課	地域ケア体制には、医師会をはじめ、多数の団体等が関わっているため、ネットワークに含まれることとする。
8	4-9-33 高齢者が気軽に社会参加できるまちづくりをすすめます	施策の展開	老老介護をするというのではないが、元気な高齢者は若い人たちと一緒に地域のサポートに入るといった世代間での組み合わせができないか。	地域福祉課	「◎地域活動の促進・人材育成」に記載。

第7回摂津市総合計画審議会 部会意見一覧

22.3.12開催

(第4部会)

	施策No.	施策名	該当箇所	主な意見の概要	担当課	計画への反映結果
9	4-9-34	安心して介護を受けながら生活を送れるよう支援します	実現している姿を確認する指標	要介護認定率の14.4%は、何を評価し、どういう状態にすることを目標とする指標かわからない。説明が必要。	介護保険課	要介護認定率は減少する方が望ましい指標である。介護予防が進むことで介護認定を受ける必要がない人、つまり元気な高齢者が増えるという考え方である。経済的に受けられない人への支援は事業としてあるが、介護保険制度に限ることではなく、指標は設定しない。
10			実現している姿を確認する指標	「元気な高齢者率」のような元気な高齢者の多さを表す指標など、高齢者に関することを構成する指標を整理し、追加することはできないか。	介護保険課	
11	4-9-35	障害者の自立生活が可能な環境づくりをすすめます	施策の展開	現状と課題で、グループホーム等の居住の場が不足していることが記述されているが、これに対する施策の展開が書かれていない。	障害者福祉課	「◎障害者サービス基盤の整備」に含まれる。
12			施策の展開	「福祉的就労における工賃水準の向上が図られ、障害者の経済的自立が進み…」の指標値(月平均工賃)が現状の倍になったところで目標は達成されない。障害者自体が事業所をつくる動きも出ており、それに対する支援策の検討が必要。	障害者福祉課	
13	4-9-36	子育てに喜びを感じ子どもとともに育つまちづくりをすすめます	施策の展開	虐待防止には、こまめなチェックが必要である。絶え間を作らないチェック体制をとることが必要。	子ども育成課	特に所属のない子どもについては、定期健診等での確認とともに、近隣住民による子どもへの関心と、気になる時の相談・通告が重要であり、「◎児童虐待防止体制の充実」の「児童虐待の啓発」に含まれてはいるが、文言を追加する。
14			施策の展開	物的基盤では、既存施設の活用が望ましい。高齢者施設と児童施設の融合などを進めるとなおい。	青少年課	5-11-47「地域教育」に記載。
15			施策の展開	中学生や高校生をリーダーとして、学童保育や子どもの遊びグループ等をサポートできれば望ましい。	青少年課	5-11-47「地域教育」に記載。

第7回摂津市総合計画審議会 部会意見一覧

22.3.12開催

(第4部会)

	施策No.	施策名	該当箇所	主な意見の概要	担当課	計画への反映結果
16	4-9-40	安心して医療が受けられるまちづくりをすすめます	平成33年3月に実現している姿	広域での救急体制・医療体制整備の流れを踏まえた10年後に実現している医療体制の姿を記述すべきではないか。	健康推進課	記載
17			施策の展開	「地域医療システムの充実」の記述について、「保健所・医師会などの関係機関との有機的な連携を推進」したうえで、「市内の医療サービスの供給体制の整備を働きかけていく」という順にすべきではないか。	健康推進課	修正
18			施策の展開	「地域医療システムの充実」の記述について、「働きかけていく」とあるが、その記述では、今はできていないと印象を与えるので修正が必要。	健康推進課	修正
19			施策の展開	地域医療システムについては、「かかりつけ医」を持つという仕組みづくりの推進が望まれる。健康づくりにもつながる。	健康推進課	記載
20	3-5-22・23統合	環境への負荷が少ないまちづくりをすすめます	市民・地域・事業者の役割	事業者の役割として、事業所が10年後になっているべき姿（姿勢、取り組み等）を目標として記述することはできないか。	環境対策課	「事業者の役割」として記載。
21	3-6-26	うるおいのある水と緑の空間づくりをすすめます	摂津市の特色や魅力のある取組として進めていくこと	新幹線公園については、桜並木だけでなく、他のシーズンにも楽しめる並木があればいいのでは。	公園みどり課	記載はしないが、事業展開の中で検討していく。